

連合会名

ふじさんシニアクラブ富士宮

支援拠点交流

市連合会の活動

事業実施主体：『ふじさんシニアクラブ富士宮』

(子育て支援センターでの交流)

事業の概要 (1) 内容	<ul style="list-style-type: none">・子育て支援センター「たち」での未就学児童・親との交流 シニアクラブ文化祭に子どもとシニアが力を合わせた作品を展示するため、シニアクラブ会員が折り紙でクリスマスリースの土台、サンタクロース、トトロを「たち」に作成。トトロを乗せるねこバスも描いて用意した。 そこに学童たちに段ボールでクリスマスリースとクリスマスツリーを作ってもらい、子どもたちに装飾してもらい文化祭に展示した。
(2) 活動日	<ul style="list-style-type: none">・令和2年10月31日(土)、11月5日(土)、11月19日(木)11月25(水)、11月28日(土)令和2年11月29日(日) 展示日
(3) 会場	<ul style="list-style-type: none">・富士宮市総合福祉会館 創作室 (リース、ツリー等の製作)・子育て支援センター「たち」(作品の土台のお渡し、引き取り)・富丘小学校学童(作品のお渡し)・富士宮総合福祉会館 (作品引き取りと展示)
(4) 参加者	①交流対象者 未就学児童とその親 ②交流会参加者数 約100名 ③会員参加者数 30名
(5) 講師又は指導者数	延べ 16名
事業の成果と課題	<ul style="list-style-type: none">・今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で直接的な交流が出来なかったが、「できることをしよう」との声があり、シニアクラブの文化祭で、子どもたちとシニアで力を合わせた作品を展示することとした。・未就学児のママからは「子どもたちが楽しんで作った。来年もやりたい」との声があり、小学生たちもそれぞれに個性あふれる作品を作ってくれた。シニアクラブの文化祭もにぎやかになり、来年の文化祭でもこの事業を検討したいものです。

【活動の様子】





支援拠点交流

市連合会の活動

事業実施主体：『ふじさんシニアクラブ富士宮』

(子育て支援センターでの交流)

<p>事業の概要</p> <p>(1) 内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター「たち」との交流 <p>子育て支援センターでの紙芝居の上演。</p> <p>今年度は、接触のある折り紙はできないので、クラブ会員が作成して持参した凧・コマをプレゼント。最後にラーメン体操を行う。</p> <p>今回は支援センターに入れる親子も1回につき8組に限定し、時間で入れ替えを行い2回の交流を行った。</p>
<p>(2) 活動日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年2月12日に予定していたがコロナ禍で延期。 令和3年3月16日に延期し3月9日に準備・練習を行う。
<p>(3) 会場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター「たち」

(4) 参加者	①交流対象者	未就学児とその親
	②交流会参加者数	約 44 名
	③会員参加者数	6 名
(5) 講師又は指導者数	延べ	6 名
事業の成果と課題	<p>・今年度は、「たち」との交流は中止としたが、今できることをしたいとの提案で2月に実施を予定したが、1月以降のコロナウイルス感染症の感染拡大傾向を受け、3月に延期とした。</p> <p>・今回は、少数での開催となったので、子どもたちも集中して紙芝居を見てくれたり、ラーメン体操ではママたちも一緒に体操をしたりと、参加者、シニアの皆さんともに楽しい時間を過ごせた。会員からは「子どもたちからパワーを貰えた」「楽しかった」との声が上がっていた。</p> <p>・コロナ禍の中制限はあるが出来ることを行い、子供もママも笑顔になれる事業を行っていきたい。また、各地の子育てサロンにもこの活動を広めていききたい。</p>	

【活動の様子】

令和3年度おじさんシニアクラブ最上宮
地域子育て支援センター「たち」交流会
令和3年3月16日（火）

1. イベントスケジュール

時 間	内 容	発着分組・備考
9:15～9:35	集合・準備・最終打ち合わせ	
9:35～9:45	会場の参観	発着分組
9:45～9:50	開会・あいさつ	あいさつ 由良弘文
9:50～9:55	紙芝居 「まねっこだいすき」 「たべたいな たべたいな」	発着分組 安藤直
9:55～10:00	紙・コマについての説明	
10:00～10:05	げんきに体操：ラーメン体操 開会	たちのお誕生 開会
10:05～10:25	休憩	
10:25～10:30	会場に参観	司会：佐藤貴史
10:30～10:35	開会・あいさつ	あいさつ 由良弘文
10:35～10:40	紙芝居 「まねっこだいすき」 「たべたいな たべたいな」	発着分組 安藤直
10:40～10:45	紙・コマについての説明	
10:45～10:50	げんきに体操：ラーメン体操 閉会	たちのお誕生 閉会

5. 配置図

準備
バイク親子(大人数)
紙芝居
紙芝居
紙芝居
紙芝居
紙芝居

◇お楽しみ紙芝居スペース
★まねっこだいすき
いぬ 市野貴史さん
うさぎ 市野さん
おぬき 佐藤貴史さん
あひる 藤本良子さん

★たべたいな たべたいな
ナレーション（らぶら、ほなな）井上廣さん
ナレーション（ビスケット、最後）鈴木良子さん
くま 市良さん
さる 佐藤貴史さん
おひるさん 市野さん
おぬきちゃん、あひるちゃん 市野さん、市良さん

※拍手歌、おくり（市良さん）
（はじまりの言葉、おしまいの挨拶）

◇お茶・紙をプレゼント
職員：市野さん

※休憩
当りの朝。少し練習
◆おみやげ
色鉛筆・ステッカー・コップ・きんちゃく袋

紙芝居
市良 市野貴史 鈴木良子 市野弘 市野
市野文也 佐藤
お上

交流会の様子



会員手づくりコマと凧



その他

単位クラブの活動

事業実施主体：『小泉六区みのりシニアクラブ』

(ふれあって遊ぼう)

事業の概要 (1) 内容	・「ふれあって遊ぼう」輪投げ等のゲーム大会での交流 市教育委員会主催の文化芸術発表会のステージでゲーム大会の表彰用に折り紙性のメダルを制作。
(2) 活動日	・コロナウイルス感染症拡大防止のため行政指導により行事は中止されたが、ジョン美段階であったので表彰用メダルの製作は継続した。
(3) 会場	・小泉六区区民館
(4) 参加者	①交流対象者 ②交流会参加者数 約 名 ③会員参加者数 みのりシニアクラブ会員有志
(5) 講師又は指導者数	延べ 1名
事業の成果と課題	・コロナ禍の影響で行事が中止となり、子どもたちとの交流はできなかったが、会員が作成した折り紙メダルは子育て支援センター「たち」で活かすことが出来た。 直接手渡しすることもかなわなかったが、施設からは子供たちが大変喜んでいと伝えられ会員の気持ちが届いたと安堵した。

【会員が心を込めて作った折り紙のメダル】

